

10 2025年 10月3回 2025.9.29発行 October vol.187







生活協同組合パルシステム千葉 https://www.palsystem-chiba.coop



今こそ"知ること"から始めよう

被爆・戦後80年という節目の年を迎えた2025年。

世界では各地で紛争が続いており、核兵器の脅威は決して過去のものではありません。 また、一見平和に見える私たちのくらしにおいても、価値観や立場の違いを認めない、 多様性への不寛容が、対立や分断を生んでいます。

このような今だからこそ、一人ひとりが考え、想いを伝え合い、お互いを尊重し合う。 そのためにはまず"知ること"から始めてみませんか?

パルシステム千葉では「協同の精神に基づき『平和な社会づくり』に 貢献します | という平和方針のもと、ピースアクション(広島・沖縄訪問) への参加、平和や人権を考える学習会の開催、人道支援などさまざま な取り組みをすすめています。

2024年度の主な取り組み





親子で調理&えほん『へいわとせんそう』

パルシステム千葉の 平和方針

協同の精神に基づき 「平和な社会づくり」に貢献します

平和な社会は1個人、1団体だけでは実現できません。 多くの市民、団体で協同することが大切です。明るい 平和な社会を次世代につなげていくためにも、協同の 力で平和活動を推進します。

組合員から

「平和だなぁと感じるとき」

ノらしにまつわる"平和"

往 まいのマンションから見える公園 で、子どもたちが集まって、自分た ちでルールを決めながら、思い思いに野 球やサッカーなどのゲームをしている姿を 見るとき、思わず「平和だな」とつぶやい ています。しかし、それは同時に、この争 いの絶えない地球で、この子どもたちの将 来に「どのような平和が可能なのか」とい う問いでもあります。

家 族みんなが集まって、楽しく食事を したり、笑い合ったりしてるときに 平和だなぁと感じます。普通に生活できる ことの幸せがイコール平和だと思います。 戦争に巻き込まれている国の人たちにも 早く平和に暮らせる日が来ますようにと願 わずにはいられません。 (K.M.さん)

今べ物にまつわる"平和"

曲 富な食材で料理したり、お腹いっぱ **57.** い食べられること。ガザなど、長時 間並んだ末にわずかな食料しかもらえず、 それも家畜の飼料のようなものだったのは 衝撃でした。スーパーに行けば、豊富な 食料が並び、食べるものに困らない今の 生活は平和そのものだと思います。多く の人がこの幸せや平和を享受できること を願ってやみません。

毎 日一番頭を悩ませることが、朝こは んと晩ごはんを何にするかについ ■ 日一番頭を悩ませることが、朝ごは てであること。フルタイムの共働きの中で 買い物とごはんは私の役目。バランスよ く、子どもが喜んでくれるが手間はそこま でかけられないから、結構悩むけれど、世 界にはたくさんの争いや悲しい出来事があ る中で、これは平和な悩みなのだと思う。

(えまおさん)

7月に呼び掛けたPalnote 「おしゃべりCafe」の テーマ『平和だなぁと感じるとき』には、多くの 投稿が寄せられ、先週配付の10月2回号に掲載 しました。引き続き組合員から寄せられた声を ご紹介します。

皆さんが感じる平和とよりよい生活のために、 パルシステム千葉はこれからも平和への学び の場、"知る"機会をつくっていきます。

世界の"平和"

ウ クライナのニュースや中東の長い間 の争いのことを考えると、今の自分 の周りの平和がありがたく思えます。

(ジニーのママさん)

昼 下がりノンビリゆったりしているとき。 シミジミと「平和」を感じる。 通常 は、意識しないが…。世界の紛争や犠牲 になった"子ども"を見ると「早く"平和"が 訪れ、この子たちが普通に"学校"へ通えま すように!」と祈ってしまう。紛争しか知ら ない子どもがいない世界を祈る。

2025年度 パルシステム千葉の取り組み 1

子ども平和新聞プロジェクト 知って、学んで、伝えよう!

次世代を担う小学生が、平和についてより深く考えるきっかけに、元新聞記者の方からレクチャーを受けながら学んだことを"子ども記者"として 「新聞」という形にするまでを体験する、ワークショップ型のプロジェクトを7月に開催しました。

 $7/12(\pm)$

「心が動くことを記事に」と伝える山瀬さん

講師は、元新聞記者の山瀬さん。新聞作りのコツやジャーナリ

人の心を動かす「伝える価値」がある情報を集めることが記者

ズムの視点を教えてもらいます。

の役割であると教わり、山瀬さんが話し

たことを取材メモにまとめ、20分間で

記事にする練習をしました。同じ話

を聞く中で、各自が伝えたいと思って

取り上げた見出しはさまざまで、それ

ぞれの視点で記事を作る体験ができ

子ども記者は、被爆者から聞いた

話にそれぞれが心を動かされ、伝

えたいと思ったことを記事にまと

めます。「被爆者の話を初めて聞

き、原子爆弾の恐ろしさを知りまし

た。戦争や核兵器を使うことは絶

対にやっちゃいけないと思いまし

た」「健康であることが罪と感じた

という被爆者の言葉に、深い悲し

みを知りました」など、プロジェクト

を通じて得た体験の感想を言葉に

し、「伝える」ことの重要さを改め

て認識しました。

子どもたちが作った新聞は

こちらからご覧ください⇒

ました。

ための事前準備

7/21(月)

実際の声を聴く

千葉県生活協同組合連合会が主催す るイベント「子どもたちに平和な未来を 2025 | に参加し、広島で被爆した八千代 市在住の小谷孝子さんと中村紘さんから 話を聞きました。イベント終了後には登 壇者へインタビュー。確かめたい事実 や、もっと聞きたいエピソードを積極的 に質問し、取材メモにまとめました。



懸命にメモを取る子ども記者

『子どもたちに平和な未来を2025』

千葉県の生協が協同して、毎年平和活動に取り組んでいます。講演会

や朗読会など、戦後80年を経ても忘れ てはならない平和の尊さを考えます。



「サダコのメモ」を上演



小谷さんと、相棒の「あっちゃん」

7/24(木) 伝える ための新聞づくり



2025年度 パルシステム千葉の取り組み 2

ピースアクション inヒロシマ

広島県生活協同組合連合会と日本生活協同組合連合会は、被 爆体験の継承や核兵器のない世界への想いを共有する場とし て、1978年からピースアクションを開催しています。全国の生 協から組合員・役職員が参加し、被爆の証言や碑めぐり、活動報 告などから学びを深めます。



パルシステム千葉は、今年も8月4日(月)から6日(水)まで、組合員親子18名が「ピースアクションinヒロシマ」に参加しました。 碑めぐりや被爆の <mark>証言のほか、平和記念資料館やおりづる</mark>タワーの見学などを行い、参加者それぞれが平和について考えました。また、最終日には平和記念式典 に参列し、平和への祈りを捧げました。





平和記念資料館



ピースアクションのプログラム「虹のひろばし

参加した子どもたちの声

世界を感謝の言葉でいっぱいに

学校では学ぶことがなく、自分から学ぶ機会 をつくらなければ何も知らないままだと思い 参加してみた。絵や写真だけではわからな い、現地に行ったからこそ体感できるものが あった。被爆者の方の話は想像以上に悲惨 で信じたくないものばかりだったけど、これ からの時代につなげるために自分にできるこ とを伝えていきたい。今、自分が生活できて いるのは誰かの支えがあるから。ありがとう の気持ちを声に出していきたい。

黒川さん

日々、平和について考えていく

ピースアクションinヒロシマに行ったことで、 核兵器が世界に広がっている現状に驚くと 同時に、やっぱり核兵器はだめだと感じた。 その一発で、たくさんの人々が悲しむことを 深く考えなければならない。だからこそ、僕 はレポートを書くだけじゃなくて、学校やいろ いろな人に伝えてつなげていくことが必要だ と思った。これからも、日々「平和」について 考えていこうと思う。

樋口さん

実際に行って感じたこと

虹のひろばや平和記念式典で同世代の子た ちが平和活動をしているのを見て、高校生で も被爆者の方のお話を聞きに行ったり自分 の思っていることを発信したり、平和のため に動いている人はたくさんいるのだと思いま した。授業で戦争について学んでもそこで 終わりにしてしまっていましたが、世界平和 実現のためにできることを考え、人に伝えた り作品として残している人のように、私にもで きることがあるのではないかと思いました。

山口さん

保護者の皆さんの声

関心を持ち続け、知ること

碑めぐりガイドや被爆証言をしてくださる 方々、原爆の絵を描く高校生、書道で力強い メッセージを発信する大学生など、平和の実 現のために活動する人々を知ることができま した。平和記念式典には海外の方も含め本 当に多くの人々が参加し、平和への祈りを込 めて黙祷する姿を目にしました。これらは現 地に行かなければわからなかったこと。私に できることは関心を持ち続け、知ることがすべ てのスタートであり、行動を生むと思います。

木村さん

被爆者の証言を聞いて

当時2歳や胎内にいたため記憶がなくとも、 被爆したという事実によりその後の人生が肉 体的にも精神的にも辛いもので、ずっと苦し んでいるのが伝わってきた。辛いことを話し ていただくのが申し訳ないと思うが、それを 聞くことができて改めて原爆は非人道的な兵 器で世の中から無くすべきものだと感じた。 被爆者の平均年齢は86歳で、貴重な証言を 直接伺う機会は確実に少なくなるため、大事 に残していくことが必要だと思った。

相さん

平和記念資料館を見学して

目を背けたくなるほどの惨状を記録した写真 の数々に胸を締めつけられました。子どもに この現実をしっかり見てほしいと強く願う一 方で、日常の生活からは想像もできないほど 悲しい光景を、幼い心が受け止められるかと いう葛藤がありました。それでも、核兵器が もたらした惨状は大人から子どもへと伝えて いかなければならないと感じました。

安野さん



紙面の都合上、参加者の声の一部のみを掲載しています。全参加者のご感想や3日間の行程の詳細は パルシステム千葉ホームページで公開しています。ぜひご覧ください。

2025年度 パルシステム千葉の取り組み 3

今年度、パルシステム千葉ではほかにも平和企画を予定しています。 詳細が決まりしだい、『Palnote』およびパルシステム千葉ホームページでお知らせします。

平和「メッセージツリー」企画



10月26日(日)にハート柏迎賓館(柏市)で 開催する『超えフェス2025 パルシステム 千葉商品展示会』では、来場者からの平和 へのメッセージを貼付する「メッセージツ _{「7/5 協同組合フェスティバル}」 リー」企画を予定しています。



でのメッセージツリー

ピースアクション in オキナワ



沖縄戦の実相と現在の沖縄が抱える基地問題を学び、平和について 考える機会として、実際に現地に足を運び戦跡や基地をめぐります。

2025年は「国際協同組合年」です

国連は、国際社会が一年を通じて共通の課題に取り組む「国際年」を毎年制定しています。 その中で2012年に続き、今年2025年を2回目の「国際協同組合年」に定めました。



INFORMATION

パルシステムは、国連が2025年を 「国際協同組合年」と定めたことを 記念し、農林水産業や金融、流通、 観光、福祉など、さまざまな分野で活 動する協同組合が一堂に会して開催 された「協同組合フェスティバル」に 出展するなど、さまざまな場面で「協 同組合 | を伝えてきました。

上記でご紹介した『超えフェス2025 パルシステム千葉商品展示会』では、 「国際協同組合年」について紹介 したタペストリーの展示もあります。 ぜひお立ち寄りください。



「国際協同組合年 | 紹介タペストリー (※一部)

『超えフェス2025 パルシステム千葉 商品展示会』に関する詳細は、6-7 ページをご覧ください。



7月事業状況

【供給高】3,264,377千円(予算差+59,557千円) 【出資金】10,779,878千円(先月差+52,808千円) 【組合員数】272,087名(先月差+156名)

【2025年度 第4回定例理事会】2025年8月27日開催

- 1. 2025年度パルシステム連合会への預け金上限額設定の件
- 2. 千葉県ESG債応募上限額設定および新規金融機関との取引開始の件

【2025年度 第5回監事会】2025年9月3日開催

- 1. 第4回定例理事会について
- 2. 事業所往査について
- 3. 上期監事監査について

- 3. 一般社団法人 国際介護人材育成事業団への加入の件 4. スペイン オレオエステパ社視察への役員派遣の件
- 4. 八重洲監査法人との意見交換について

5. 中根店棚卸立会について



※お申し込みの際にお預かりした個人情報は、受付名簿、連絡、会議・催し物等の適切な運営のために限定して利用します。 ※「お知らせ&イベント情報」で掲載している表示価格は、すべて税込み価格です。(募金は消費税対象外) ※掲載している各種活動および行事は、ホームページおよび各二次元コードからもお申し込みいただけます。

【12 月度 減資のご案内】12 月末払い戻し分の受付期限は、11/28(金)です。

お知らせ

所定の申込用紙を、期限までに「配送センター」または「のだ中根店」にご提出ください。

「減資」とは、積み立てている出資金の一部を払い戻すことをいいます。

【宅配をご利用の方】

右の「パルシステム千葉お問い合わせフォーム」から「減資希望」と明記してご連絡ください。 もしくは「パルシステム問合せセンター」へお電話、または配送担当までお声がけください。 「減資申込書」と返信用封筒をお届けします。必要事項をご記入のうえ、郵送でご提出ください。

【のだ中根店をご利用の方】

お申し込み・ご提出ともに、サービスカウンターへお声がけください。

※減資申込書が受付期限を過ぎて届いた場合、次回3月末の払い 戻しとなります。期限内の提出にご協力ください。

※商品代金の未払いがある場合、減資はお受けいたしかねます。 ※払い戻しの際に発生する振込手数料は当生協が負担します。

※定款第14条にて出資上限額は200万円と定めております。 出資額が200万円を超えた方には減資のお手続きに関するご案 内をお届けしておりますので、ご確認ください。





お知らせ

【減資年間スケジュール】

受付	12月~	3月~	6月~	9月~	
期間	2月	5月	8月	11月	
払い戻し日	3月末	6月末	9月末		

TEL: 0120-868-014 パルシステム問合せセンター (月~金 9:00~20:00 土 9:00~17:00)

くらしトーク・トーク

お知らせ

~上半期報告会~

11 月にオンラインと会場で開催します

パルシステム千葉が上半期(4月~9月)に取り組んだこ とを報告し、役職員を交えて意見交換します。

日頃、皆さんが疑問に感じていること、期待していること などのご意見をぜひお聞かせください!初めてのご参加の 方も大歓迎です!

詳細は今週 9/29(月)~10/3(金) 配付のチラシまたはホームページ をご覧ください!



- 保育あり (無料・要予約)
- 会場までの往復交通費支給
- お試し品のプレゼントあり

〆切:10/27(月)

日程・会場は



TEL: 047-420-2605 (月~金 9:00~17:00) 組織・広報部

約40団体が出展 パルシステム千葉 商品展示会

カタログでおなじみの商品が試せる!買える!

パルシステムの生産者やメーカーが集まって試食などをお 楽しみいただけるイベントです。餅つきやこんせんくんと 撮影タイムも♪パルシステムをご利用でない方も参加でき ますので、ご家族やお友だちとぜひお越しください。

日 時:10/26(日)10:00~14:00 (最終入場13:30まで)

会 場:ハート柏迎賓館(柏市柏233)

定 員:なし 参加無料 申し込み不要

駐車場:300台(無料)

●こんせんくんと撮影 11:30~/13:00~

柏駅より無料シャトルバスあり

(9:30より20分おきに運行予定)

●餅つき 11:00~/12:30~





TEL: 047-420-2605 (月~金9:00~17:00) パルシステム千葉 商品展示会事務局

《士別農園》北の大地ごはん

産 直

北海道より生産者がやってきます!

北海道の広大な農地でエコかぼちゃ、エコ玉ねぎなどを作っ ている【士別農園】。北海道と千葉では気候が違う、畑の広 さが違うなどの条件の違いや、パルシステム千葉で限定販 売している『しべつみそ』について、この機会にいろいろ 聞いてみましょう!昼食は士別の玉ねぎ・かぼちゃ・みそ を使って「北の大地ごはん」をいっしょに調理します♪

日 時:10/24(金)10:30~13:30

会 場:パルひろば☆おおたかの森 (流山市おおたかの森東 1-3-1 1F)

参加費:1,000円 「しべつみそ1kg」のお土産付き

定 員:30名 〆切:10/13(月) 正午

保育あり:5名まで(保育費500円チーパス掲示で200円) ※応募者全員に10/17(金)までに当落結果をご連絡します。

TEL:047-420-2604 (月~金9:00~17:00) 産直・商品政策推進課

《2025 年度》サポーター登録

お知らせ

パルシステム千葉ではくらしの中の「こんなことできたら いいな♪ |という組合員の声をもとに、さまざまなイベント や活動を行っています。今年度の登録は10/31(金)まで。 『サポーター』に登録して、いっしょに楽しく活動しましょ

う。詳しくはホームページをご覧ください。 前年度ご登録の方も、改めて登録が必要です。

現在墓集中のサポーター

●センターサポーター
●商品伝えるサポーター

●子育てサポーター ●SDGs サポーター

●環境サポーター ●広報サポーター



TEL: 047-420-2605 (月~金 9:00~17:00) 組合員活動・コミュニティ政策推進部

IKKO流 輝きつづけるための法則

もっといい明日へ 超えトーク

美容家・タレントとして活躍する IKKO さんは、コンプレックスに 悩みながら、自分にとっての本当の幸せを見つめ直し、60歳を過ぎ てなお、輝きを増しています。たとえ今つらい思いをしていたとし ても、すべての経験に無駄なことは一つもない。年齢を重ねること を前向きにとらえる「ウェルエイジング」な考え方や、自分自身、 周囲の人や社会との向き合い方など、笑顔で生きるヒントが得られ るトークイベントをお届けします。





くらし

日 時:11/7(金) 15:00~16:40 (予定)

会 場:ニッショーホール (東京都港区虎ノ門 2-9-16 日本消防会館)

定 員:1,000 名 〆切:10/12(日) 参加無料 ※応募者全員に10/15(水)までに当落結果をご連絡します。

パルシステム連合会商品活動課 超えトーク事務局 メール shouhin-iinkai@pal.or.jp

自主的活動グループ★けいじ板!

※組合員以外の方もご参加いただけます!



巫談会「地域で役立つ 60 歳からのセカンドライフ





主催:どんぐりのわ

松戸市

定年後は男女ともに地域で活躍する機会が増えていきます。講師に民生委員の伊藤奈美子さんをお迎えし、地域でさまざまな役割を持 ち活動している先輩に、その課題などを学んでみませんか。

- ◆日時: 11/3(月・祝) 10:00~11:30 ◆会場: 松戸市男女共同参画センターゆうまつど(松戸市本町 14-10)
- ◆定員:20名 ◆〆切:なし(当日まで受付) ◆参加費:なし ◆保育:なし
- ◆お申し込み: TEL 080-5411-3190 (神山)



船橋市

メンバー募集 ツインズふなばし

多胎児(ふたご・みつごなど)育児サークルです。登録不要、船橋市外の方や妊婦さんも歓迎!子どもたちをあそばせながら交流した り、季節のイベントや子ども服・ベビー用品などのリサイクル会を開いたりしています。お気軽にご参加ください♪

◆活動日:毎月 1~2回(不定期) ※直近開催日は 10/26(日)を予定しています。

◆会場:南本町子育て支援センター、行田公園、薬円台公園ほか船橋市内公園や公民館

※詳細は右の二次元コード ◆参加費:なし ◆お申し込み:メール twinsfunabashi@gmail.com(ツインズふなばし) より確認ください。



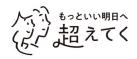
▲LINE

「自主的活動グループ★けいじ板!」のお申し込み・お問い合わせは、各グループへ直接お願いします。

Palnote 連絡用紙

商品に関することやご意見・ご要望などをこの用紙でお寄せください! (大枠内のご記入をお願いします)

Tamot		()	太枠内のご記ん	入をお願し	いします)					
所属センター	ー 所属センター				組合員番号 ※必須(番号の記入間違いにご注意ください)					
□柏 □印	酉 □松戸	□習志野								
□ 千葉 □ 東雲	金 □野田	□稲毛(キュ	ューブ館山含む)							
コース			用紙提出日	年	月	B	回答	要	・不要	更
記入欄										
									回接系列	
									三日 日本の本	277 ∴ +
								お問	こちらか い合わせ	っち とできます
商品についてのご連絡は、以下もご記入ください。						(パルシステム記入欄)				
配達日	年	月	日 (月	(1)					
カタログ企画回 商品名					— /					
青果は産地名も										
商品分類	青果 / 冷蔵	/ 冷凍 / 常温 / 雑	貨 / そ	貨 / その他()		受付 リーダ	一/担当者	電算	責任者	
注文番号		単価(税込))	数量						
			キリトリ	≫						
· n*/	クイズに答	さえて		//\						
#リトリンペ										
Qua	□に当ては	まる漢字	7.3.7		血		方	時短や食	食品ロス削	減にもつ
	直接書き入れて	CCEau	- /		l	穏	便 利		お料理セニュ	_
今 回 <i>σ</i>)プレゼント(表紙もご	で覧ください)		屋		化配			便」でした	
	とに協力したカレー&「		20名様				乗			
投稿募集中! 紙面に掲載された万には300ポイントプレゼント! □ みんなのおしゃべりCafe テーマ「ワタシも言いたい! 今年の漢字」							播号			
							5名前			
□ ワタシのお気に入り! 12月4回休刊にともない募集はお休みになります。										
12月4[□機関	□機関紙掲載可 □不可						
						(ペン	ネームなら可	:)
						,				









パルシステムは 第1回「ジャパン SDGsアワード」を 受賞しました

ください。ご応募お待ちしております。

クイズ、投稿ともにこちらの投稿用紙に書いてご 提出いただくか、上記の二次元コードよりご入力

〆切 **10/19**(日)まで

